

2024年6月のNO₂(二酸化窒素)測定結果

東都生協では、「身近なところの空気を実際に測って確かめ、きれいな空気を取り戻すにはどうすればよいのか」を考えることを目的に1988年からNO₂(二酸化窒素)測定活動を実施しています。

測定結果は、「大気汚染測定運動東京連絡会※」に提供しています。同会では生協の他、さまざまな団体から集めた測定結果を基に、大気汚染の改善を求めて運動を展開しています。毎回の地道な測定活動の積み重ねが大きな運動を支えています。

測定日時の気象状況

測定日時 2024年6月6日(木)午後6時~6月7日(金)午後6時
※前後2時間を有効とする
天候 6月6日(曇り) 平均風速: 3.0m/S
6月7日(曇り時々晴れ) 平均風速: 2.7m/S

測定規模

参加人数: 157人
カプセル配布数: 170個
カプセルの返却数と回収率: 161個(94.7%)
有効とした測定数と回収率: 130個(76.4%)

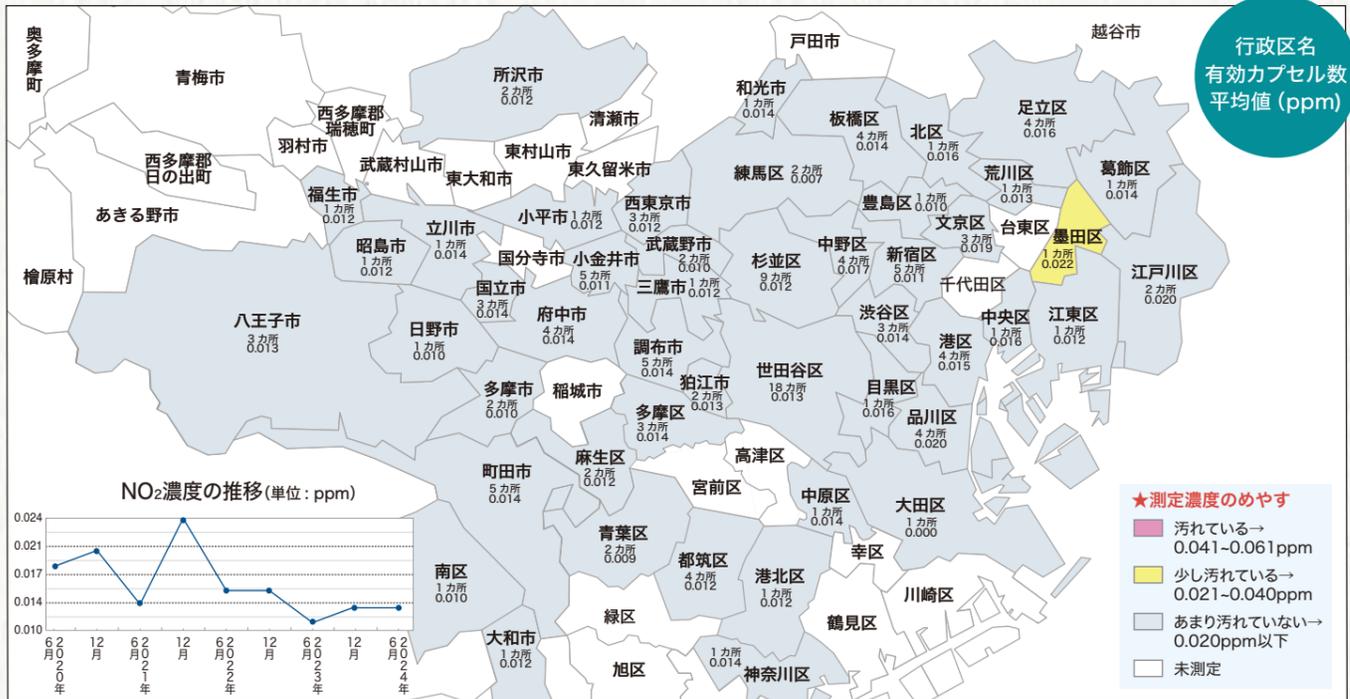
測定結果 今回測定したNO₂(二酸化窒素)の平均濃度は0.013ppmになりました。過去5年間に測定した6月の平均濃度(0.015ppm)より低い値になります。都内の大気汚染常設監視測定局が測定したNO₂平均濃度は、道路沿いが0.015ppm、住宅地は0.009ppmでした。なお、環境省が定めたNO₂の1時間値の1日平均値は「0.04ppm~0.06ppmまでのゾーン、またはそれ以下であること」とされています。

地域別の測定結果

測定地域	測定結果	前年実績
全体平均	0.013	0.011
東京23区	0.014	0.012
東京多摩地域	0.013	0.011
神奈川県	0.012	0.011
埼玉県	0.013	0.011
千葉県	-	0.008

大気汚染測定運動東京連絡会

大気汚染測定運動に参加する各地域実行委員や団体の自主的な活動を基盤とする連絡会です。きれいな空気を取り戻し、健康と環境を守り、大気汚染による健康被害を防ぐことを目的に活動を進めています。東京連絡会全体で取りまとめた測定結果は、東京都や環境省に報告され、有害物質の排出抑制を進めるための貴重なデータとして活用されています。



2024年度第3回定例理事会(2024年7月18日開催)
審議事項 ● 2024年度第50回通常総代会のまとめ確認の件(その2)
● パン工場運営会社への出資の件 ● 就業規則等の一部改正の件
報告事項 ● 2024年6月度決算報告 ● 各部署業務報告
● 組合員活動委員会報告 ● 商品活動関連報告
● 2024年度子会社・関連会社への役員派遣に関する件
● 理事懇談会・研修会開催の件 ● 常任理事会決議事項報告
● 50周年実行委員会まとめの件
2024年度第4回定例理事会(2024年8月22日開催)
審議事項 ● 2024年度下半期重点確認の件
● 株式会社コープロジスティクス東京への業務委託の件
● 「酒類・ノンアルコール飲料」取り扱い基準設定の件
● 2024年度総代選挙管理委員の指名取り消しおよび追加確認の件
報告事項 ● 2024年7月度決算報告 ● 各部署業務報告 ● 組合員活動委員会報告
● 商品活動関連報告 ● 新規配送委託先設置に伴う契約締結の件
● 2024年度理事会設置委員会委員および関係団体等への派遣委員変更の件
● 理事懇談会開催の件 ● 常任理事会決議事項報告

<7月の私たち>
2024年7月20日現在 ※[]内は前年比
組合員数 262,394人 [102.1%]
加入 5,968人 [171.1%]
脱退 4,074人 [148.3%]
総事業高 11,182,286千円 [98.9%]
共同購入事業 10,704,734千円
弁当配食事業 133,631千円
生活文化事業 80,496千円
生活支援事業 27,115千円
その他事業 236,310千円
出資金 6,621,499千円 [98.0%]
1人当たりの出資金 25,235円 [96.0%]
1人当たりの利用高 6,182円 [101.9%]
今後の理事会日程(予定)
・11月14日(木) ・12月19日(木)

MOGMOGレポート 10月号

新・組合員活動スタイル移行後、最初の「活動交流会」を各地域で開催

「活動交流会」とは、これまで各地域の活動団体の代表を主な参加対象として行っていた連絡会に代わり、組合員同士の情報交換と交流を行う場のことです。参加対象は、新・組合員活動スタイルに登録している方はもちろんのこと、商品委員、総代、希望する組合員の誰もが居住地域に関係なく、希望する地域に参加することができます。9つある地域委員会が年間2回以上開催する予定です。

6月に開催した2つの地域の様子をお伝えします。商品を真ん中に、楽しく新しい組合員活動の輪を広げていくため、組合員の皆さんの活動交流会への参加をお待ちしています。

report 01 第9ヒュッゲ〜活動交流会
6月25日 オンライン&会場:
立川市女性総合センター・アイム
第9地域委員会

「組合員活動の楽しさをシェアしましょう♪」をテーマに18人が参加しました。「とーとフレンズ」の4団体がそれぞれの会の特徴をPRし、産地交流訪問や試食会を通して、産地の現状や商品のこだわりを知るよい機会が作れたことを伝えました。一緒に活動することで「視野が広がった」という経験談を聞いて、ひとりから登録・参加できる「このゆびとまれ」にその場で登録した人も!

この日は、「平和のつどい」で飾る折り鶴とメッセージカードの作成を行い、お茶を飲みながら和気あいあいとした雰囲気でおしゃべりに花を咲かせました。



ヒュッゲとはデンマーク語で「居心地がいい空間」という意味。この会がこれからも楽しい場所になることを期待しています。

report 02 活動交流会
6月26日 会場:
渋谷区立商工会館
第2地域委員会

第2地域に登録されている「とーとフレンズ」9団体中6団体のメンバー、総代、団体に所属していない組合員、他地域にお住まいの組合員を含む20人が参加しました。自己紹介の後、活動団体の紹介タイムが設けられ、開催する企画の紹介や消費者団体連絡会と協力した活動など、さまざまな活動の紹介がありました。

全体での質疑では「とーとフレンズ」メンバーから、新・組合員活動スタイルについての疑問や改善提案が出されました。グループに分かれての意見交換では、産地・メーカー交流訪問が望む活動として挙がる一方で、農業の担い手不足、迫る食料危機や気候変動など、話題が多岐に広がりました。

「組合員同士の交流と、団体の様子を知ることができてよかった」「組合員活動への疑問を解消できる場をもっと設けてほしい」との感想を受け、次回は10月に予定しています。



Pick up 第1回 商品について論議する場

主催:商品委員会 場所:さんぼんすぎセンター 調理室 参加者:商品委員11人、主催者5人

商品委員会※では、月に1回、各自宅での「新商品を確認する場」以外に、年に4回「商品について論議する場」を開催しています。第1回は5月16日に「東都生協のお薦めしたい商品~利用普及の取り組みについて~」をテーマに開催。商品部職員との意見交換の後、参加者同士で東都生協の食材を使って調理・試食をしました。試食は2023年度商品委員の「わたしのお薦めの一品」から選んだもの。和やかな時間の中で、お薦め商品の紹介や、毎月の役割である「新商品を確認する作業のポイント」などを共有することができました。

※毎年1月に組合員活動情報紙「ウォ」で商品に興味のある方を公募。1年間かけて東都生協の商品について学び、新商品や規格変更などの確認、商品を広める活動にも協力しています。

当日の試食品メニュー
サーモンの冷製パスタ、パ
ラパラーコンと新玉ねぎ
のステーキ、木成り河内晩柑
和紅茶 瀬戸谷もみじ



- 初めましての皆さんと、協力してお料理しながらいろいろな話ができて楽しかった。
- 一緒に調理したことで、人によって工夫する点があることに気付いた。
- お気に入り商品の情報交換は大変参考になりました。
- 今まで注文していなかった商品のことを知り、今度注文してみようと思った。
- 木成り河内晩柑の話題で盛り上がりました。食べ比べして味の違いに納得しました。
- 試食もおいしくレシピも役に立ちそうです。

委員の声

